



# 聖光学院 惜敗



# 海星(長崎)に2-3

◆2回戦

海星	000	101	001	3
聖光学院	000	000	101	2

▲【海星―聖光学院】先発し、力投する聖光学院のエース 須藤―甲子園

第101回全国高校野球選手権大会第7日は12日、兵庫県西宮市の甲子園球場で行われた。本県代表で13年連続16度目の出場となった聖光学院は初戦の2回戦第2試合で、5年ぶり18度目出場の海星(長崎)と対戦し、2-3で惜敗した。

聖光学院は、四回に連打から先制点を許す。1点を追う五回には走者を三塁まで進めたが、あと1本がでなかつた。六回に本塁打で追加点を許すと七回、荒牧樹が中央への本塁打で1点差とした。

九回には失策などからピンチをつくり、相手の犠飛でさらに1点を失った。2点を追いかけるその裏、荒牧が2打席連続となる中央への本塁打で再び1点差に迫ったが、反撃はそこまだった。

聖光学院は昨夏の甲子園初戦で報徳学園(東兵庫)に2-3で敗退しており、2年連続の初戦敗退となった。夏の甲子園ではこれまで8強に4度進出している。